

コンピテンス基盤型教育下における 入学者選抜と北大の入試改革 －北大型AOに何が求められているのか－

鈴木 誠 氏 (北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部門・教授)

講演概要 1990年代に、アメリカの医学教育改革で急展開を見せたコンピテンス基盤型教育は、2003年に明らかにされたOECD DeSeCo Projectの成果（コンピテンシーの定義と選択）を背景に、世界の初等中等教育に急速に浸透してきている。そこには、醸成すべき知識・技能・態度の包括概念であるCompetencyが明確に定義され、学習内容が配置されている。入学者選抜はそれらの成果を測定する。北大は、非認知的領域を含めたCompetencyを教科や諸活動から取り上げ、入学者選抜の一部の参考資料として導入する方向で検討に入った。本講演では、世界の入学者選抜の動向と北大の入試改革、及びそこで求められるAO（アドミッション・オフィサー）の資質について紹介する。

2018年7月20日（金） 15:00 – 17:00

場 所：名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加のお申込は下記ウェブサイトよりお願ひいたします。
<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>

- いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。
- ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願ひいたします。
構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696